

# § 市民カレッジ学習計画書 §

1. 学習テーマ : ～Let's 生涯学習～ さまざまなことに興味・関心を持ち心豊かな人生を！
2. 目 標 : 充実した生活を送れるよう、さまざまな専門的知識を身につける
3. 対 象 : 成人（定員 45名）
4. 期 間 : 2026年5月～2027年2月【月1回 土曜日】
5. 時間・会場 : 13:30～15:30 みんなの賑わい交流拠点コンパス  
: ※内容によって、時間や場所が変更になる場合があります
6. 経 費 : 無料

中央学院大学 アクティブセンター：企画政策部 社会連携グループ

回数	期日			内容		講師
1	5月	23日	(土)	講義	開校式	商学部 教授 ナカノ タケヒデ <b>中野 健秀</b>
					開講式／ヨーロッパ教養講座～世界遺産・名画・名建築で旅する30カ国	
	30カ国を巡った実体験をもとに、ヨーロッパの世界遺産を「名画」と「名建築」から立体的に読み解く教養講座です。フェルメール等の絵画鑑賞のコツ、ガウディや大聖堂・宮殿の成り立ち、都市と人の歴史を写真で辿ります。初心者でも楽しめるよう要点を整理し、各地の食・街歩きの小話も交えて臨場感たっぷりに解説。旅の計画にも役立つ“見る目”が身につく、後編（辺境・先端地・巡礼）への入口にもなります。質疑も歓迎致します。					
2	6月	27日	(土)	講義	モンゴル社会の変遷と少子高齢化対策～日本との比較から学ぶ	現代教養学部 准教授 バヤスガラン オユンツェツェグ
	日本と同様に少子高齢化が予測されながらも、独自の社会状況を持つモンゴルについて深く学びます。人口推移から社会構造を分析し、日本のデータと比較しながら、モンゴルの結婚観、子ども観、家族観を掘り下げます。さらに、モンゴル独自の少子化対策や、高齢者に敬意を示す企業文化にも触れることで、日本の現状と照らし合わせながら、少子高齢化という共通課題への多様なアプローチを考察します。					
3	7月	25日	(土)	講義	人口減少時代のまちづくり～＜分断＞よりも＜対話＞による合意を	社会システム研究所 教授 フクシマ ヒロヒコ <b>福島 浩彦</b>
	人口減少社会では、社会のしくみを上手く小さくして質を高めることが重要。みんなで集まり、何を優先させるか話し合い、新しいあり方を創造する知恵を出し合うことが大切になる。従来は同じ意見の人がそれぞれ集まり、自分たちの要望を通すため声の大きさと数の多さを競い合ってきた。これからは、対話を軸とした（本来の）民主主義を地域から作りたい。＜分断＞よりも＜対話＞による合意をめざす具体的なチャレンジについて考える。					

	8月	22日	(土)	講義	江戸時代の庶民文化～庶民の娯楽	法学部 非常勤講師 ヤスダ ヨシヒト <b>安田 吉人</b>
4	江戸時代の人たちは毎日懸命に働き、それと同じくらい遊んでいたように思います。前向きに生きた庶民は「宵越しの金は持たない」と言います。それほど楽しいことがあったのかも知れません。今回は庶民の娯楽についてお話しいたします。					
5	9月	26日	(土)	講義	文化財講演会(文化財班事業)	未定
	10月	24日	(土)	講義 学園祭	<学園祭講義> オリンピックと科学 ～健康づくりの最新理論	法学部 非常勤講師 ホリゴメ ヨシヒロ <b>堀籠 佳宏</b>
6	オリンピック選手たちのパフォーマンスの背景には、その時々科学が存在します。科学は日々発展しており、過去の常識が新しい常識に変わっていることも多いです。私自身がオリンピックに出場した体験を振り返るとともに、日々の健康に繋がる実践的な最新の理論を紹介します。運動や健康についてさらに興味を持っていただく機会となるように、また、みなさんの「健康づくり」の視点からも展開していきます。					
	11月	28日	(土)	講義	桃太郎の弟、桃次郎に迫る ～巖谷小浜の『桃次郎』を読む	商学部 非常勤講師 ミナヨシ アツブ <b>皆吉 淳延</b>
8	昨年度は桃太郎の凱旋後の物語で、江戸時代の作品『桃太郎後日噺』について解説しました。今年度も凱旋後の物語を取り上げます。明治時代の作品『桃次郎』をみなさんと一緒に読みましょう。桃次郎は桃太郎の弟です。弟がいたことを知っていたでしょうか。作中に現在と異なる漢字表記があります。しかし、問題ありません。なぜなら、漢字にふりがなが付いているからです。さらに、複数の桃太郎作品についても取り上げます。					
	12月	19日	(土)	講義	中高年者の健康と運動・スポーツ ～フレイルにならないための運動と体操	商学部 教授 ムラモト ノブユキ <b>村本 伸幸</b>
7	<運動の内容> ①ストレッチング、股関節運動、肩関節運動などによる柔軟性の改善。 ②フレイルのチェック ③フレイルを予防するための運動と体操 ④軽スポーツの実践					
9	1月	17日	(土)	講義	バス移動研修	行先調整中
10	2月	14日	(土)	講義	文化財講演会(文化財班事業)	未定